

# 歯周歯内治療学分野

## 論文

### A 欧文

#### A-a

- 1 . Nakayama Y, Mizutani K, Tsumanuma Y, Yoshino H, Aoyama N, Inagaki K, Morita M, Izumi Y, Murakami S, Yoshimura H, Matsuura T, Murakami T, Yamamoto M, Yoshinari N, Mezawa M, Ogata Y, Yoshimura A, Kono K, Maruyama K, Sato S, Sakagami R, Ito H, Numabe Y, Nikaido M, Hanioka T, Seto K, Fukuda J, Warnakulasuriya S, Nagao T: A multicenter prospective cohort study on the effect of smoking cessation on periodontal therapies in Japan. *Journal of Oral Science* 63(1): 114-118,2021. doi: 10.2334/josnusd.20-0288. (IF: 1.63)
- 2 . Oyama M, Ukai T, Yamashita Y, Yoshimura A: High-mobility group box 1 released by traumatic occlusion accelerates bone resorption in the root furcation area in mice. *Journal of Periodontal Research* 56(1): 186-194,2021. doi: 10.1111/jre.12813. (IF: 3.946)
- 3 . Ozaki Y, Kishimoto T, Yamashita Y, Kaneko T, Higuchi K, Mae M, Oohira M, Alam Ibtehad Mohammad, Yanagiguchi K, Yoshimura A: Expression of osteoclastogenic and anti-osteoclastogenic cytokines differs in mouse gingiva injected with lipopolysaccharide, peptidoglycan, or both. *Archives of Oral Biology* 122: 104990,2021. doi: 10.1016/j.archoralbio.2020.104990. (IF: 2.64) ★
- 4 . Nomura Y, Morozumi T, Numabe Y, Ogata Y, Nakayama Y, Sugaya T, Nakamura T, Sato S, Takashiba S, Sekino S, Yoshinari N, Hanada N, Sugano N, Fukuda M, Minabe M, Umeda M, Tabeta K, Takahashi K, Noguchi K, Kobayashi H, Takai H, Nishimura F, Suzuki F, Kakuta E, Yoshimura A, Saito A, Nakagawa T: Estimation of the periodontal inflamed surface area by simple oral examination. *Journal of clinical medicine* 10(4): 2021. doi: 10.3390/jcm10040723. (IF: 4.964)
- 5 . Nomura Y, Morozumi T, Saito A, Yoshimura A, Kakuta E, Suzuki F, Nishimura F, Takai H, Kobayashi H, Noguchi K, Takahashi K, Tabeta K, Umeda M, Minabe M, Fukuda M, Sugano N, Hanada N, Yoshinari N, Sekino S, Takashiba S, Sato S, Nakamura T, Sugaya T, Nakayama Y, Ogata Y, Numabe Y, Nakagawa T: Prospective longitudinal changes in the periodontal inflamed surface area following active periodontal treatment for chronic periodontitis. *Journal of clinical medicine* 10(6): 2021. doi: 10.3390/jcm10061165. (IF: 4.964)
- 6 . Ziauddin SM, Alam MI, Mae M, Oohira M, Higuchi K, Yamashita Y, Ozaki Y, Yoshimura A: Cytotoxic effects of dental calculus particles and freeze-dried *Aggregatibacter actinomycetemcomitans* and *Fusobacterium nucleatum* on HSC-2 oral epithelial cells and THP-1 macrophages. *Journal of Periodontology* : 2021. doi: 10.1002/jper.21-0196. (IF: 4.494)
- 7 . Mae M, Alam MI, Yamashita Y, Ozaki Y, Higuchi K, Ziauddin SM, Raudales J L M, Sakai, Tsukuba T, Yoshimura A: The role of cytokines produced via the NLRP3 inflammasome in mouse macrophages stimulated with dental calculus in osteoclastogenesis. *International Journal of Molecular Sciences* 22(22): 12434,2021. doi: 10.3390/ijms222212434. (IF: 6.208)

#### A-b

- 1 . Matsuura T, Ziauddin SM, Kawata-Matsuura VKS, Sugimoto K, Yamada S, Yoshimura A: Long-term clinical and radiographic evaluation of the effectiveness of direct pulp capping materials: A meta-analysis. *Dental Materials Journal* 40(1): 1-7,2021. doi: 10.4012/dmj.2020-043. (IF: 2.418)
- 2 . Yamada S, Yamamoto K, Nakazono A, Matsuura T, Yoshimura A: Functional roles of fish collagen peptides on bone regeneration. *Dental Materials Journal* 40(6): 1295-1302,2021. doi: 10.4012/dmj.2020-446. (IF: 2.418)

#### A-e-1

- 1 . Ishizaki H, Yamada S, Yoshimura A: Clinical management of open apex and fractured tooth of maxillary molar -A case report. *Clinical Oral investigations* 22: 41,2021.
- 2 . Ishizaki H, Okaguchi M, Yamada S, Yoshimura A: Clinical management of isthmus using ultrasonic files in mesial root of mandibular second molar: A case report. *Endontology* 33: 33,2021.
- 3 . Ishizaki H, Yamada S, Yoshimura A: Double visualization of root canal treatment with CBCT and microscope. *International Dental Journal* 71(2): 49,2021.
- 4 . Ozaki Y, Yoshimura A: Role of IL-17 in LPS or PGN-induced alveolar bone resorption. 2021IADR/AADR/CADR General Session & Exhibition : 2021.
- 5 . Alam MI, Mae M, Farhana F, Oohira M, Yamashita Y, Ozaki Y, Sakai E, Yoshimura A: NLRP3 Inflammasome Negatively Regulates RANKL-Induced Osteoclastogenesis of Mouse Bone Marrow Macrophages but Positively Regulates It in the Presence of Lipopolysaccharides. *International journal of molecular sciences* 23(11): 2021.

### B 邦文

#### B-a

1. 尾崎幸生, 吉村篤利: カルシウム拮抗剤性歯肉増殖症の基礎と臨床. 日本歯周病学会会誌 63(2): 37-46, 2021.
2. 稲田展久, 稲田朱美, 吉村篤利: 歯根完成第三大臼歯自家移植後の歯髓生着についての検討. 日本歯科保存学雑誌 64(5): 348-354, 2021.
3. 山井裕生, 吉村篤利: 永久歯複数先天欠損症例における根未完成歯の自家移植症例. 日本歯科保存学雑誌 64(5): 355-363, 2021.

B-b

1. 石崎秀隆, 岡口守雄, 山田志津香, 吉村篤利: 歯内治療に関連する外部性歯根吸収の概要と治療法. 日本歯内療法学会雑誌 42(1): 5-15, 2021.

B-c

1. Mohammad Ibtehaz Alam, Jorge Luis Montenegro Raudales, 山下恭徳, 尾崎幸生, 吉村篤利: コレステロール結晶は RAW-D細胞においてNLRP3インフラマソームを介して破骨細胞形成を促進する. 別冊ザ・クインテッセンス『日本歯内療法学会がすべての歯科医師に贈る最新トレンド』, ザ・クインテッセンス出版: 56-57, 2021.
2. 石崎秀隆: マイクロスコープを用いて歯内療法の偶発症を治療した1症例. クインテッセンス出版2月号: 186-189, 2021.
3. 石崎秀隆: The Report “39th International Dental show (IDS2021) 3Dプリンターなどデジタル技術の発展を強く感じたIDS”. クインテッセンス出版12月号: 232-233, 2021.

B-c-1

1. 前めぐみ, Mohammad Ibtehaz Alam, 山下恭徳, 吉村篤利: 歯刺激後のマウスマクロファージにより産生されたサイトカインが破骨細胞分化に与える影響. 日本歯周病学会会誌 63(春季特別): 91, 2021.
2. 中園史子, 松裏貴史, 山田志津香, 庵原耕一郎, 吉村篤利: ナノバブル水を用いたヒト抜去歯根管洗浄の有効性の検討. 日本歯科医師会雑誌 74(4): 439, 2021.
3. 樋口賀奈子, 吉村篤利: 病的歯牙移動を伴う広汎型重度慢性歯周炎の患者に対し, アジスロマイシン投与下の歯周基本治療が効果的に作用した1症例. 日本歯周病学会会誌 63(秋季特別): 158, 2021.
4. 両角俊哉, 野村義明, 福田光男, 花田信弘, 角田衣理加, 小林宏明, 三邊正人, 中村利明, 中山洋平, 西村英紀, 野口和行, 沼部幸博, 小方頼昌, 齋藤淳, 佐藤聡, 関野愉, 菅野直之, 菅谷勉, 鈴木史彦, 多部田康一, 高橋慶壮, 高井英樹, 高柴正悟, 梅田誠, 吉江弘正, 吉村篤利, 吉成伸夫, 中川種昭: 歯周病評価における最適検査部位の選定項目反応理論Graded response modelの応用. 日本歯周病学会会誌 63(春季特別): 106, 2021.
5. 山下恭徳, 一瀬早紀, 三原有美子, 前めぐみ, ALAM MOHAMMAD IBTEHAZ, 大平真之, 樋口賀奈子, 尾崎幸生, 吉村篤利: 残存した歯周ポケットに対する抗菌的光線力学療法の安全性と効果の検討. 令和3年度日本歯周病学会九州五大学・日本臨床歯周病学会九州支部合同研修会: 2021.
6. 両角俊哉, 野村義明, 中川種昭, 沼部幸博, 菅谷勉, 佐藤聡, 野口和行, 吉成伸夫, 吉村篤利, 西村英紀, 齋藤淳, 福田光男, 小林宏明, 菅野直之, 多部田康一, 高橋慶壮, 梅田誠, 高柴正悟, 三邊正人, 小方頼昌: 歯周病ポケット検査における代表歯・部位の選定. 神奈川歯学 56(Abstracts): P, 2021.
7. 石崎秀隆, 岡口守雄: 知っておきたいInvasive Cervical Resorption (ICR) の臨床像と治療法. 日本歯科医師会雑誌 74(4): 128, 2021.
8. 両角俊哉, 高柴正悟, 三邊正人, 野村義明, 福田光男, 花田信弘, 角田衣理加, 小林宏明, 中村利明, 中山洋平, 西村英紀, 野口和行, 沼部幸博, 小方頼昌, 齋藤淳, 佐藤聡, 関野愉, 菅野直之, 菅谷勉, 鈴木史彦, 多部田康一, 高橋慶壮, 高井英樹, 梅田誠, 吉村篤利, 吉成伸夫, 中川種昭: 歯周病のポケット検査における代表歯・部位の選定. 日本口腔検査学会総会・学術大会プログラム・抄録集: 70-71, 2021.
9. 石崎秀隆, 山田志津香, 吉村篤利: 下顎大臼歯近心根管の解剖学的形態を考慮して根管治療した1症例. 特定非営利活動法人日本歯科保存学会学術大会プログラムおよび講演抄録集 154回: 129, 2021.
10. 山田志津香, 松裏貴史, 中園史子, 平曜輔, 吉村篤利: 天然由来架橋剤含有ナノバブル水の無髓歯に対するコラゲナーゼ抵抗性への影響. 特定非営利活動法人日本歯科保存学会学術大会プログラムおよび講演抄録集 154回: 116, 2021.
11. 松裏貴史, 前めぐみ, 大平真之, 三原有美子, 山下恭徳, 杉本浩司, 山田志津香, 吉村篤利: 新規亜鉛含有知覚過敏抑制剤ケアデザインシールドの知覚過敏抑制効果に関する2群間並行ランダム化比較試験. 特定非営利活動法人日本歯科保存学会学術大会プログラムおよび講演抄録集 155回: 75, 2021.
12. 吉村篤利: 基礎から学ぶインプラント周囲軟組織最新知見 歯石および金属粒子が歯周炎およびインプラント周囲炎に及ぼす影響. 日本口腔インプラント学会誌 34: 1-3, 2021.

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	5	1	0	13

## 社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
吉村篤利・教授	代議員	日本歯内療法学会
吉村篤利・教授	倫理・利益相反委員会	日本歯内療法学会
吉村篤利・教授	歯学系OSCE課題管理委員会	医療系大学間共用試験実機評価機構
吉村篤利・教授	歯学系OSCE認定評価者小委員会	医療系大学間共用試験実機評価機構
吉村篤利・教授	国際交流委員会委員長	日本歯周病学会
吉村篤利・教授	代議員	日本エンドトキシン・自然免疫研究
吉村篤利・教授	教育問題委員会委員	日本歯科保存学会
吉村篤利・教授	編集委員会委員	日本歯科保存学会
吉村篤利・教授	常任理事	日本歯周病学会
吉村篤利・教授	理事	日本歯科保存学会
吉村篤利・教授	第2回若い世代からはじめるオーラルフレイル対策普及啓発動画政策検討会	長崎県口腔保健支援センター
柳口嘉治郎・講師	編集委員	日本歯科保存学会
柳口嘉治郎・講師	評議員	日本歯科保存学会
山田志津香・准教授	ハラスメント防止委員	長崎大学歯学部
山田志津香・准教授	共同利用研究室等運営委員会委員	長崎大学歯学部
山田志津香・准教授	評議員	日本歯科保存学会
山田志津香・准教授	学生委員会	長崎大学歯学部
山田志津香・准教授	学生支援等協議会	長崎大学歯学部
山田志津香・准教授	Editorial Board	Journal of Oral Science
尾崎幸生・助教	編集委員	日本歯周病学会

## 競争的研究資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元/共同研究先	代表・分担	研究題目
吉村篤利・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「歯周病によるNLRP3インフラソーム活性化が全身疾患に及ぼす影響」
吉村篤利・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「外傷性咬合による骨吸収におけるHMGB1の関与」
山田志津香・准教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「天然活性物質含有ナノバブル水を利用した無髄歯に対する革新的象牙質改質剤の開発」

山下恭徳・助教	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 若手研究「外傷性咬合による骨吸収への静止期破骨細胞前駆細胞の関与と血管内皮増殖因子の影響」
山下恭徳・助教	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「歯周病によるNLRP3インフラマソーム活性化が全身疾患に及ぼす影響」
樋口賀奈子・助教	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 若手研究「NLRP3インフラマソームを介する歯周病と糖尿病の相互作用に関する分子疫学的研究」
柳口嘉次郎・講師	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究◎「MTAを配合した接着性レジンシーラーの開発に向けた物性及び生物学的特性の評価」
中園史子・助教	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 研究活動スタート支援「ナノバブルを用いた新規根管洗浄システムの開発」
中園史子・助教	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業若手研究「ナノバブルを用いた新規根管洗浄システムの有効性及び安全性の検討」
山本耕平	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業基盤研究(C) 「ヒト歯髄幹細胞と感染症への可能性のない魚コラーゲンを応用した歯髄再生療法の開発」
吉村篤利	花王株式会社	歯磨剤に関する共同研究	

## 特 許

氏名・職	特 許 権 名 称	出願年月日	取得年月日	番号
柳口嘉治郎・講師	組織再生剤	2002年9月19日	2005年9月22日	特許3721400
吉村篤利・教授	炎症性歯槽骨吸収抑制剤（歯肉へ注射するための骨表面に破骨細胞を伴う炎症性歯槽骨吸収抑制剤：カテキン類の注射剤に限定した分割出願）	平成20年3月6日	平成25年4月26日	特許5253846号
吉村篤利・教授	炎症性歯槽骨吸収抑制剤	平成20年3月6日	平成25年4月26日	特許5659265号

## その他

### 非常勤講師

氏名・職	職（担当科目）	関係機関名
------	---------	-------

尾崎幸生・助教	非常勤講師(歯周療法学)	九州文化学園衛生士学院
中園史子・助教	非常勤講師(保存修復学、歯内療法学)	九州文化学園衛生士学院
吉村篤利・教授	非常勤講師	九州大学
吉村篤利・教授	非常勤講師	岡山大学

### 特筆すべき事項

- ①日本歯科保存学会指定研修施設である
- ②日本歯周病学会専門医研修施設である
- ③日本歯内療法学会認定研修施設である